



11/5 (水)、11/6 (木) 長い距離を走ろう会

スポーツの秋に相応しく、晴れた秋空のもと、「長い距離を走ろう会」を実施しました。

11/5 (木) に2・4・6年、11/6 (金) に1・3・5年が学年ごとに実施しました。長い距離を走ろう会では、決められた時間内に校庭のトラックをどれだけ走れたかを競うものです。1・2年生は4分間、3・4年生は5分間、5・6年生は6分間走り続けます。

子供たちは、体育の授業で何度も練習しており、本番では自己最高記録を出そうと精一杯走る姿が見られました。

6年生は今回が最後でした。どの子もあきらめず頑張りました。閉会式の感想発表の中で、ある子が「今年9月の市の陸上大会では、1000m走に出て昨年度よりよい成績を残したかったけれど、(新型コロナの影響で)1000m走が無くなり、悔しい気持ちでした。だから、今日の長い距離を走ろう会では全力で頑張りました。」と述べていました。長い距離を走ろう会にかけるこの子の熱い思いが伝わってきました。これに限らず、どの子もそれぞれの思いやめあてをもって長い距離を走ろう会に臨んだのだと思います。素晴らしい姿でした。

本番当日は、たくさんの保護者の方々が応援に駆けつけ、子供たちの頑張る姿にエールを贈っていただきました。ありがとうございました。



一斉にスタートをする2年生。昨年と同じ4分間。昨年より長い距離を走れたかな。



軽快に走る4年生。5分間を走りぬきました。



6年の・・・さんは、男女を通じて断トツ1位でした。

次は、縄跳びの練習へ

長い距離を走ろう会が終わって、翌週の月曜日の朝になると、子供たちは校庭に出て、縄跳びの練習を始めました。

本校では、冬の体力づくりとして、縄跳びに取り組みさせます。各学年で縄跳びカードなどが準備され、継続して練習することになります。そして、来年の1月下旬には、練習の成果を生かす場として、「なわとび記録会」を予定しています。

子供たちには、めあてをもってしっかり頑張らせていきたいです。



多くの子が登校し、着替えたら校庭に出てきて、縄跳びの練習を始めました。「継続は力なり」頑張ってください。